

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 原発不明癌に対する HNCIG/IFHNOS による国際共同研究

[研究代表者・機関の長の氏名]

Birmingham 大学（英国） Paul Nankivell

機関の長：Adam Tickell

[研究責任者・機関の長の氏名]

北海道大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 対馬 那由多

機関の長：北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究の目的]

原発不明がん患者さんの診療情報を解析し、適切な治療法を見つけることを目指します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

頭頸部に発生した原発不明がんの患者さんで、2015 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までの間に当院で腫瘍の生検または切除を受けた方

○利用する情報

* 2024 年 12 月 31 日までのカルテ情報を収集します。

背景情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、喫煙歴、飲酒歴）

診断時の頭頸部癌に関する情報（診断年、最初に発生した腫瘍の部位、腫瘍の特徴と癌の進行度、画像、採血データなど）

治療内容および治療効果、治療経過など

○送付方法

上記のカルテ情報は、原発不明がんの調査のために、バーミンガム大学が管理しているデータベース（REDCap）上に入力します。今回の研究は頭頸部癌の臨床試験を行っている

団体が協力して行っているグループである HNCIG（国際頭頸部癌コンソーシアム）と IFHNOS（国際頭頸部がん学会連合）が主導で行われる国際共同研究です。HNCIG は現在 バーミンガム大学の Hisham Mehannna 博士、IFHNOS は Pankaj Chaturvedi 博士が代表となっております。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2025年8月頃)～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 担当医師 対馬 那由多

電話 011-716-1161 (5959) FAX 011-717-7566